

エリア名 (タンク型式)	貯留している 水の種類	溢水確認時間	大雨対応状況（10月20日実施）	くみ上げ量 移送量 排水量	10月20日分析結果（堰内） [Bq/L] ( )内は検出限界値	採取時間	備考
H1東 (フランジ型)	RO濃縮水	—	ノッチタンク群（4,000m <sup>3</sup> ）へ移送	ノッチタンクへの総移送量： 約1200m <sup>3</sup> 各堰内からの移送量は不明	・Cs-134：検出限界値未満（7.4） ・Cs-137：検出限界値未満（10） ・Sr-90：24	10月20日18時05分	
H2北 (フランジ型)	RO濃縮水	10月20日 16時20分	H2南エリアへの堰内移送 ノッチタンク群（4,000m <sup>3</sup> ）へ移送	ノッチタンクへの総移送量： 約1200m <sup>3</sup> 各堰内からの移送量は不明	・Cs-134：検出限界値未満（7.8） ・Cs-137：検出限界値未満（10） ・Sr-90：32	10月20日19時30分	
H2南 (フランジ型)	RO濃縮水	10月20日 16時20分	ノッチタンク群（4,000m <sup>3</sup> ）へ移送	ノッチタンクへの総移送量： 約1200m <sup>3</sup> 各堰内からの移送量は不明	・Cs-134：検出限界値未満（12） ・Cs-137：検出限界値未満（17） ・Sr-90：710	10月20日20時00分	全ベータ 29,000Bq/L (堰内の水：10月6日採取)
			H2南エリア自タンクへのくみ上げ バキュームによる吸い上げ	約50m <sup>3</sup>			
H3 (フランジ型)	RO濃縮水	10月20日 20時45分	バキュームによる吸い上げ	-	・Cs-134：検出限界値未満（8.4） ・Cs-137：検出限界値未満（12） ・Sr-90：160	10月20日18時30分	全ベータ 4,600Bq/L (堰内の水：9月15日採取)
H4北 (フランジ型)	RO濃縮水	—	ノッチタンクからノッチタンク群（4,000m <sup>3</sup> ）へ移送	ノッチタンクへの総移送量： 約1200m <sup>3</sup> 各堰内からの移送量は不明	・Cs-134：18 ・Cs-137：44 ・Sr-90：12,000	10月20日19時10分	全ベータ 170,000Bq/L (堰内の水：9月15日採取)
			バキュームによる吸い上げ	-			
H4東 (フランジ型)	RO濃縮水	10月20日 17時38分	ノッチタンク群（4,000m <sup>3</sup> ）へ移送	ノッチタンクへの総移送量： 約1200m <sup>3</sup> 各堰内からの移送量は不明	・Cs-134：検出限界値未満（7.3） ・Cs-137：検出限界値未満（9.9） ・Sr-90：300	10月20日18時50分	全ベータ 2,400Bq/L (堰内の水：9月15日採取)
H4 (フランジ型)	RO濃縮水	10月20日 17時32分	ノッチタンク群（4,000m <sup>3</sup> ）へ移送	ノッチタンクへの総移送量： 約1200m <sup>3</sup> 各堰内からの移送量は不明	・Cs-134：検出限界値未満（12） ・Cs-137：検出限界値未満（17） ・Sr-90：26	10月20日18時30分	
H5 (フランジ型)	RO濃縮水	—	ノッチタンク群（4,000m <sup>3</sup> ）へ移送。その後地下貯水槽No.7への移送。	地下貯水槽No.7への総移送量： 約1000m <sup>3</sup> 各堰内からの移送量は不明	・Cs-134：検出限界値未満（12） ・Cs-137：検出限界値未満（17） ・Sr-90：120	10月20日16時30分	
H6 (フランジ型)	RO濃縮水	—	ノッチタンク群（4,000m <sup>3</sup> ）へ移送。その後地下貯水槽No.7への移送。	地下貯水槽No.7への総移送量： 約1000m <sup>3</sup> 各堰内からの移送量は不明	・Cs-134：検出限界値未満（8.8） ・Cs-137：検出限界値未満（12） ・Sr-90：44	10月20日16時50分	
H9 (フランジ型)	RO処理水 (淡水)	—	堰内水位に余裕あり	-	・Cs-134：検出限界値未満（7.8） ・Cs-137：検出限界値未満（10） ・Sr-90：検出限界値未満（2.2）	10月20日17時35分	
H9西 (フランジ型)	RO処理水 (淡水)	—	堰内水位に余裕あり	-	・Cs-134：検出限界値未満（12） ・Cs-137：検出限界値未満（17） ・Sr-90：検出限界値未満（2.2）	10月20日17時30分	
B北 (フランジ型)	RO処理水 (淡水)	—	堰内水位に余裕あり	-	・Cs-134：検出限界値未満（7.7） ・Cs-137：20 ・Sr-90：7.5	10月20日20時15分	
B南 (フランジ型)	RO処理水 (淡水)	—	バキュームによる吸い上げ	ノッチタンクへの総移送量： 約1200m <sup>3</sup> 各堰内からの移送量は不明	・Cs-134：35 ・Cs-137：68 ・Sr-90：27	10月20日20時05分	全ベータ 200,000Bq/L (堰内の水：10月2日採取)
C東 (フランジ型)	RO濃縮水	—	ノッチタンクへの移送開始。その後、10月21日0時にノッチタンクからの排水を開始。	約20m <sup>3</sup>	・Cs-134：検出限界値未満（8.0） ・Cs-137：検出限界値未満（10） ・Sr-90：3.0	10月20日16時45分	
			10月21日0時25分 ポンプにより堰内の水を堰外へ直接排水。	約95m <sup>3</sup>			
C西 (フランジ型)	RO濃縮水	—	ノッチタンクへの移送開始。その後、10月21日0時にノッチタンクからの排水を開始。	約20m <sup>3</sup>	・Cs-134：検出限界値未満（12） ・Cs-137：検出限界値未満（17） ・Sr-90：検出限界値未満（2.2）	10月20日16時40分	
			10月21日0時10分 ドレン弁開	約160m <sup>3</sup>			
E (フランジ型)	RO濃縮水	10月20日 19時45分	10月20日21時14分 ドレン弁開	約1100m <sup>3</sup>	・Cs-134：検出限界値未満（7.6） ・Cs-137：検出限界値未満（10） ・Sr-90：2.7	10月20日18時15分	
G4南 (フランジ型)	RO濃縮水	—	G4南エリア自タンクへのくみ上げ	約150m <sup>3</sup>	・Cs-134：検出限界値未満（12） ・Cs-137：検出限界値未満（17） ・Sr-90：3.5	10月20日15時50分	
G6北 (フランジ型)	RO濃縮水	10月20日 16時35分	10月20日19時55分 ドレン弁開	約450m <sup>3</sup>	・Cs-134：検出限界値未満（13） ・Cs-137：検出限界値未満（17） ・Sr-90：7.2	10月20日14時12分	
G6南 (フランジ型)	RO濃縮水	10月20日 16時35分	G6北エリアのドレン弁開による排水後、ドレン弁を閉にしG6北エリアへの堰内移送を実施。	約240m <sup>3</sup>	・Cs-134：検出限界値未満（8.0） ・Cs-137：検出限界値未満（12） ・Sr-90：2.1	10月20日14時17分	※2回採取のうちの1回目
G3東 (溶接型)	多核種除去設備 処理済水	10月20日 16時30分	10月20日19時23分 ドレン弁開	約540m <sup>3</sup>	・Cs-134：検出限界値未満（12） ・Cs-137：検出限界値未満（17） ・Sr-90：4.2	10月20日16時00分	
G3北 (溶接型)	RO濃縮水	—	10月20日19時05分 ドレン弁開	約140m <sup>3</sup>	・Cs-134：検出限界値未満（8.6） ・Cs-137：検出限界値未満（12） ・Sr-90：4.1	10月20日15時40分	
H8北 (溶接型※)	RO濃縮水	10月20日 20時05分	10月20日20時50分 ドレン弁開	約140m <sup>3</sup>	・Cs-134：検出限界値未満（12） ・Cs-137：検出限界値未満（17） ・Sr-90：検出限界値未満（2.2）	10月20日17時35分	
H8南 (溶接型※)	RO濃縮水	10月20日 20時05分	10月20日20時58分 ドレン弁開	約280m <sup>3</sup>	・Cs-134：検出限界値未満（8.5） ・Cs-137：検出限界値未満（12） ・Sr-90：2.3	10月20日17時47分	

※排出基準：・Cs-134：15 Bq/L未満  
・Cs-137：25 Bq/L未満  
・その他のガンマ核種が検出されていないこと（天然核種を除く）  
・Sr-90：10 Bq/L未満（簡易測定法により計測）  
・タンク内の水質等を参考に、他の核種も含めて告示濃度基準を満たすこと

※H8北、H8南についてフランジ型と記載していましたが、正しくは溶接型でございます。お詫びして訂正させていただきます（平成25年10月28日訂正）。